

平成 19 年 6 月 18 日

日本 DDS 学会会員の皆様へ

去る 6 月 14 日・15 日の両日にわたり、熊本市において開催いたしました第 23 回日本 DDS 学会学術集会は、お蔭様で無事成功裡に終了することができました。参加人数も 800 名近くあり、総演題数も前年よりも 13 パーセント増で、A、B、C、D の各会場の何れも満席～過半数の席がうまる状態となり、学術集会の意図する目的を達成したと自負しております。特にハイライトは、ハーバード大学医学部の Folkman 教授の特別講演（Ⅰ）と、国立小児成育医療センターの松尾宣武名誉総長の特別講演（Ⅱ）、さらに、名古屋大学の祖父江元教授の教育講演は何れも示唆に富む、インパクトのある内容で多くの会員諸氏も満足であったと存じます。

今年は海外からの参加希望者も米国、英国、ドイツ、オーストラリア、韓国、インド等々数カ国にわたり、海外の新しい動向も伺うことができ、これも有意義でありました。

終わりに、多くの民間企業の賛助・援助をいただくことができたことも本学術集会成功の鍵であったと感謝いたしております。

いづれにしろ、DDS 学会が成長期にあり、この多分野を包含する本会こそが先端領域の interface の接点であり、イノベーションが起こっているところであるとの確信を強くしたいです。

会員諸氏と本学会の益々の発展を祈りつつ

前田 浩

第 23 回日本 DDS 学会学術集会大会長

(崇城大学薬学部教授)